

常
松

洋
教
授

略
年
譜
・
著
作
目
録

常松 洋教授 略年譜・著作目録

略 年 譜

- 一九四九年八月 島根県松江市に生れる
 - 一九五五年四月 平田（現出雲）市立幼稚園（～一九五六年三月）
 - 一九五六年四月 平田市立東小学校（～一九六二年三月）
 - 一九六二年四月 島根大学文学部付属中学校（～一九六五年三月）
 - 一九六五年四月 島根県立松江北高等学校入学
 - 一九六八年三月 同右卒業
 - 一九六八年四月 島根大学文学部文学科入学
 - 一九七二年三月 同右歴史学専攻卒業
 - 一九七二年四月 同右聴講生（～一九七四年三月）
 - 一九七四年四月 京都大学大学院文学研究科西洋史専攻修士課程入学
 - 一九七七年三月 同右修了
 - 一九七七年四月 同右博士課程進学
 - 一九八〇年三月 同右単位取得退学
 - 一九八〇年四月 京都大学研修員（～一九八一年三月）
 - 一九八一年四月 大阪産業大学教養部専任講師
 - 一九八四年四月 同右助教
 - 一九九三年四月 同右教授
 - 一九九五年四月 京都女子大学文学部教授
 - 一九九六年一〇月 京都大学客員教授（～一九九七年三月）
- この間、一九八〇年四月から、五十音順に列挙した以下の大学で、非常勤講師（集中講義を含む）をつとめた。愛知教育大学、愛知県立大学、大阪国際女子大学、大阪大学（二度）、大阪外国語大学、大阪教育大学、大手前女子大学、岡山大学、関西大学、京都大学（二度）、京都教育大学、京都府立大学、神戸女学院大学、神戸大学、滋賀大学、島根大学（二度）、橘女子大学、東北大学（二度）、富山大学（二度）、奈良女子大学（二度）、

著 作 目 録

- 仏教大学、平安女学院短期大学、三重大学、立命館大学（二度）
 - 二〇〇七年三月 京都大学博士（文学）
 - 二〇一五年三月 京都女子大学退職
-
- 『大衆消費社会の登場』 山川出版社 一九九七年五月
 - 『日常と犯罪』 昭和堂 一九九八年二月
 - 『西洋近代における非合法行為』 山川出版社
 - （南直人との共編著）
 - 『消費とアメリカ社会』 山川出版社 二〇〇五年五月
 - 消費とアメリカ社会史（松本悠子との共編著）
 - 『ヴァイクトリアン・アメリカの社会と政治』 昭和堂 二〇〇六年三月
 - エリック・フォナー『アメリカ自由の物語—植民地時代から現代まで』上下（横山良、竹田有、肥後本芳男との共訳） 岩波書店 二〇〇八年八月
 - 『アメリカ合衆国の形成と政治文化—建国から第一次大戦まで』（肥後本芳男、中野耕太郎との共編著） 昭和堂 二〇一〇年一〇月

〔論 文〕

- 「改革者ジェーン・アダムズ」 『史林』 61・2 一九七八年三月
- 「戦争ヒステリア」 柳原書店 一九八一年四月
- 今津晃編『第一次大戦下のアメリカ―市民的自由の危機』 柳原書店 一九八一年四月
- 「一九二〇年代の民主党と移民」 関西アメリカ史研究会編『アメリカの歴史』下 柳原書店 一九八一年四月
- 「リンドバーグの大西洋横断単独飛行」 『大阪産業大学論集・人文科学篇』 56 一九八四年四月
- 「アメリカ史における飲酒行為と禁酒運動」 『アメリカ史評論』 3 一九八四年一月
- 「レッド・スケア」 世界思想社 一九八五年四月
- 今津晃他編『市民的自由の探求―両大戦間のアメリカ』 彩流社 一九八八年十二月
- 「アメリカの都市政治とボス」 代史の再検討』 平凡社 一九九〇年三月
- 「禁酒運動とアメリカ社会」 文化統合の近代史』 『アメリカ研究』 25 一九九一年三月
- 谷川稔編『規範としての文化―スコップス裁判と一九二〇年代の不寛容』 『大阪産業大学論集・人文科学篇』 72 一九九一年四月
- 「アメリカ史における反戦運動―第一次大戦を中心に」 『アメリカ史研究』 15 一九九二年八月
- 「一九二〇年代のアメリカのナショナリズム」 青木書店 一九九三年七月
- 歴史学研究会編『危機と改革』 〔南北アメリカの500年〕第4巻
- 「一九二〇年代のクー・クラックス・クラン」 『史窓』 54 一九九七年三月
- 「アメリカの「崇高なる」実験―全国禁酒法の成立と廃止」 大阪産業大学産業研究所 一九九八年五月
- 「飲む・打つ・買う」研究会編『快楽と規制―近代における娯楽の行方』 大阪産業大学産業研究所 一九九九年八月
- 「大衆消費社会とアメリカ的生活水準」 『アメリカ史研究』 23 一九九九年八月
- 「アメリカのヴィクトリアニズムと中産階級」 『史窓』 58 二〇〇一年二月
- 「白人奴隷輸送禁止法（一九一〇年）とアメリカの「売春問題」」 近代国家と大衆文化研究会編『近代社会と売春問題』 大阪産業大学産業研究所 二〇〇一年三月
- 「アメリカ禁酒法の施行状況―ウイカシヤム報告書にみる同時代の評価」 『史窓』 59 二〇〇二年二月
- 「アメリカ広告文化史」 津金澤聡廣・佐藤卓巳編『広報・広告・プロパガンダ』 ミネルヴァ書房 二〇〇三年三月
- 「一九世紀アメリカの都市と道徳」 都市と文化研究会編『都市と文化―歴史学・地理学・社会学・文学からのアプローチ』 大阪産業大学産業研究所 二〇〇四年十二月
- 「豊かさの追求と消費主義」 秋元英一・小塩和人編『豊かさと環境』〈アメリカ研究の越境〉第3巻 ミネルヴァ書房 二〇〇六年一〇月
- 「国民娯楽の創世―草創期アメリカ映画史」 『史窓』 68 二〇一一年二月

「初期アメリカの共和主義と安息日
郵便問題」 『史窓』 72

二〇一五年二月

〔その他〕

「20世紀アメリカの生活文化」

川北稔・持田幸男他編『西洋近
現代史研究入門』 名古屋大学出版会

一九九三年十二月

「一九九五年の歴史学界―回顧と展
望 北アメリカ篇」

『史学雑誌』 105―5

一九九六年五月

「一九二〇年代と大衆文化」

野村達朗編『アメリカ合衆国の
歴史』 ミネルヴァ書房

一九九八年四月

「大衆消費とメディア」

アメリカ学会訳編『原典アメリ
カ史 社会史史料集』 岩波書店

二〇〇六年八月

「二〇〇六年の歴史学界―回顧と展
望 北アメリカ篇」

『史学雑誌』 116―5

二〇〇七年五月